

第26回 海のサイエンスカフェ

「気候予測：ウミガメが手助け」

話題提供：土井威志さん（国立研究開発法人 海洋研究開発機構）

遠い南の海の水温が異常に上がるエルニーニョ現象が日本に冷夏をもたらすように、海の水温度変化は、世界の気候に影響を及ぼします。私はそうした海の水温度変化を、スーパーコンピュータで予測する研究をしています。

予測を的中させるためには、まず実際の海の水温度を把握することが大切です。しかし、地形が複雑な海域では、まだ十分な観測データが得られていません。そこで、海水温のデータを集めるために、ウミガメに温度計を取り付けました。ウミガメたちの助けで、3カ月後の水温度変化を高精度で予測することができました。

動物の助けを借りた海洋観測が進めば、異常気象への備えに役立つかもしれません。

写真提供：佐藤克文 東京大学大気海洋研究所 教授

2021年3月21日（日）14:00～16:00 @オンライン

Zoomの使用を予定しています

申込：下記URL（右のQRコード）にあるフォームからお申し込みください
<http://www.jos-edu.jp/SciCafe/20210321-1.html>

定員：20名程度（先着申込順）おもに高校生以上を想定した内容です

進行：上野洋路（北海道大学）

主催：日本海洋学会教育問題研究会（担当：上野洋路・大林由美子・藤井直紀）
お問い合わせは [@ml.jos-edu.jp](mailto:umi_scicafe_info) まで（カギ括弧は消してください）

